

# 道徳学習指導案

1 単元名 「マナーについて考えよう」 公德心・社会連帯の自覚4－(2)

2 単元について

## (1) 教材観

本単元は、中学校学指導要領の道徳の内容4－(2)「公德心および社会連帯の自覚を高め、よりよい社会の実現に努める。」をもとに設定した学習内容である。

ルールやマナーについての感じ方は、人によって違いがあり、他の人の気持ちを考えマナーを守ろうという気持ちをもつことは大切なことである。

感じ方によっては「これぐらいは問題ない」「これぐらいは大丈夫」という考えにつながり、この許容範囲のずれから問題が生じてくることもあるように思う。

自分勝手な行動をすることは、互いに気持ちよく社会生活を送ることを困難にし、支障をきたすことにもなる。人に迷惑をかけないためには、規則やルールを守って行動することの大切さを知り、積極的に人のことを考えて行動する気持ちを育てたいため、本単元を設定した。

## (2) 生徒観

本学級は、自閉・情緒学級であり、中2男子1名、中1男子1名、女子1名の3名が在籍している。比較的落ち着いた雰囲気での学習を進めているが、新しいことや環境に馴染めずに時間がかかることがよくある。

こだわりが強い時もあり、対人関係づくりが苦手な人が多い。

人前で話すことが苦手で、緘黙になりがちである。機会を捉えて人前で話す経験を意識的に取り入れていくことが必要な生徒たちである。

公共の場において、自分勝手な行動をしてはいけないことはある程度知っているが、自分ルールにこだわりがちだったり、物事の背景など説明されない部分を推測することが苦手でもある。

自分の捉えと周囲の人たちの捉えにずれが生じることもよくあり、考える場面や人前で話す場面を多く設定しながらねらいに迫りたい。

### (3) 研究との関わり

研究主題「一人ひとりが成長を実感できる指導のあり方～学びの自覚を促す振り返りを通して～」に迫り、3つの柱の1つである「振り返りにつながる考える場」を意識しながら、本單元における指導の工夫をしていきたい。

学習課題や学習の流れを視覚的に把握できるように、紙板書で文字や内容が分かりやすくなるように工夫したい。

終末場面では「振り返り」をし、本時の「ねらい」に即した学びや気づいたことを記入して発表し、友達の考えを聞きながら学びが深まるようにしていきたい。

## 3 単元の目標

ルールや マナーについて感じ方は、人によって違いはあるが、他の人の気持ちも考え、公衆道徳を守ろうという気持ちを育てる。

## 4 指導と評価の計画

時間	学習活動	評価の観点
1	島 耕作 ある朝の出来事	気持ちのよい社会を実現するために大切なことを知る。
1	バスと赤ちゃん	思いやりの気持ちで、相手の立場を理解しよりよい社会にしていく気持ちをもつ。
1	マナーについて考えよう①	他の人のことを考えてマナーを守ろうという気持ちをもつ。
本時	マナーについて考えよう②	感じ方の違いはあるがマナーを守る気持ちをもつ。

## 5 本時の目標

### (1) 指導目標

他の人の気持ちを考え、ルールやマナーを守ろうとする気持ちを育てる。

(2) 展 開

段階	学 習 項 目	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
導入 (10)	1 あいさつ		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     ルールやマナーについて考えてみよう。                 </div>		
	2 ・拡大した絵を見る。 ・前時のシートを見て参考にする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人の迷惑になっている人を探してみる。</li> <li>・①～⑩の気になる人の様子について絵を見ながら考える。</li> <li>・車内の様子の絵を見ながら発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒板を注目し気持ちを集中させる。</li> </ul>
展開 (30)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     気になる人は、どんな迷惑をかけているか考えてみよう。                 </div>		
	3 どんな迷惑をかけているか考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗客の声を参考にし自分の言葉で話す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気になる順番は人それぞれ違うので自信を持って自分のつけた順位を話すようにする。</li> </ul>
	4 ワークシートを見て許せない順番を考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気になる人を一番許せないものから順番に並べてみる</li> </ul>	
	5 自分が考えた順番を話す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えた順番を話し、他の人の考えた順番を知り自分と比べてみる。</li> </ul>	
	6 アンケートの順位を予想してみる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人のつけた順位や他の学校の中学生がつけた順位を予測しながら人の感じ方の違いについて知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢による感じ方の違いを感じさせる。</li> </ul>
7 気になる人の共通点を考えてみる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のことだけで人のことを考えないことやルール、マナーを守っていないことに気づく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・悪気はなくても人に迷惑をかける時があることを知る。</li> </ul>	
終末 (10)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                     授業で感じたことをシートに記入し発表してみよう。                 </div>		
	8 振り返りをする。 シートに感想をまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の感想をシートに記入して発表する。</li> <li>・自分もしてしまいそうな気になる人はいるか。</li> <li>・自分が人に迷惑をかけそうな時、どうしようと思うか考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よく考えて自分の言葉で短くまとめるように声がけをしていく。</li> </ul>
	9 今までに人の役に立つことをした経験があったら話す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が体験したことで話せることがあったら話す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡潔に自分の経験を話す。</li> </ul>
	10 あいさつ		